

香川県の雇用情勢（令和6年5月分）

- 5月の有効求人倍率（季調値） **1.48倍**（前月差 0.03ポイント）
- 正社員の有効求人倍率（原数値） **1.14倍**（前年同月差 0.02ポイント）
- 雇用情勢判断 「求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。」

1 求人倍率

- 有効求人倍率(季調値)は、前月より0.03ポイント上昇。154か月連続で1倍台(全国第4位、全国1.24倍)
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は、前年同月より0.02ポイント上昇(全国第9位、全国0.94倍)

年 月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
有効求人倍率	1.38	1.37	1.41	1.41	1.45	1.48
正社員有効求人倍率	1.27	1.19	1.17	1.13	1.11	1.14

(注) 1. 有効求人倍率(季調値)の季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。
2. 令和5年12月以前の季節調整値は、新季節指数により改定されている。

2 雇用情勢判断

- 判断を上方修正

変更した月	変更した内容	判断方向
令和6年5月	求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	上方修正
令和5年10月	求人が求職を上回って推移しているものの、このところ持ち直しの動きに弱さがみられる。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。	下方修正
令和4年9月	持ち直している	据え置き
令和4年6月	新型コロナウイルス感染症の影響を注視する必要があるものの、持ち直している	据え置き

3 新規求人

- 新規求人(原数値)は、8,212人(前年同月比 7.8%増) 2か月連続で増加
増加した主な産業は、サービス業(他に分類されないもの)、医療、福祉、卸売業、小売業 等
減少した主な産業は、公務・その他、宿泊業、飲食サービス業、情報通信業 等

年 月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
前年同月比(%)	▲8.8	▲2.4	1.3	▲7.9	6.7	7.8

4 新規求職

- 新規求職(原数値)は、3,949人(前年同月比 3.3%減) 2か月ぶりに減少

年 月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
前年同月比(%)	1.0	5.6	▲3.1	▲10.2	4.1	▲3.3

※令和3年9月以降の数値より、オンライン上で求職登録した求職者が含まれている。